



平成 23 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所 (コード番号：4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取締役経営企画室長 木 下 憲 明
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	http://www.ibl-japan.co.jp

ガレクチン-3 抗体の供給に関する契約締結のお知らせ

当社はこの度、ビージーメディシン社（本社：米国ウォルサム市、以下「BGM 社」）と、ガレクチン-3 モノクローナル抗体の供給について新たな契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

【概要】

当社はこれまで、BGM 社との間で、①ガレクチン-3 モノクローナル抗体の心疾患分野における診断薬の開発に関する独占契約締結のお知らせ（平成 21 年 1 月 28 日付の発表）②体外診断用医薬品使用の目的での本抗体産生細胞の供給及び体外診断用医薬品の販売の独占契約締結のお知らせ（平成 22 年 3 月 15 日付の発表）③本抗体を用いた診断キットの慢性心不全疾患における体外診断用医薬品の米国食品医薬品局（通称 FDA）による承認と販売開始の報告のお知らせ（平成 23 年 1 月 17 日付の発表）を報告してまいりました。

この度、上記契約を踏まえ、新たに「全世界におけるガレクチン-3 測定用の体外診断用医薬品へ使用する抗体供給に関する契約」を締結いたしました。BGM 社は、全世界の大手診断薬企業と共に心疾患分野におけるガレクチン-3 測定用の体外診断用医薬品の製品化を進めており、当社は本契約締結により、原料である本抗体を全世界へ供給することとなります。

ガレクチン-3 は、2003 年に世界で初めて心不全の再発予測マーカーとしての生物学的意義が見いだされた後、現在では、慢性心不全患者の予後の治療に役立つ重要な指標となっております。心疾患は重篤な症状を起こすことも多く、米国での心不全による死亡者数は、1 年あたり 28 万 2 千人以上と見積もられております。急速に進む人口の高齢化により心疾患の発生、罹患率が増加し、早期の発見・診療の必要性が劇的に高まる見込みであり、米国心臓病協会によると、毎年現れるおよそ 67 万人の新しい事例とともに、およそ 600 万人の米国人が心臓障害に悩んでおります。また、同様の傾向が日本やヨーロッパにおきましても危惧されております。

本契約の平成 24 年 3 月期の業績への影響は現在軽微と考えられますが、影響が確認できましたら別途適時開示いたします。

【ご参考】

ガレクチンは糖の一種である β -ガラクトシドに親和性を持つレクチンファミリーに総称されるタンパク質です。その中のガレクチン-3 は、体内において多様な免疫誘導活性をもち、免疫機構に関与しているといわれています。

なお、ガレクチン-3 の心臓病における役割についての詳細は、www.galactin-3.com (BGM 社、英文) に述べられております。

以上